



iMac Intel 21.5" EMC 2638の接着ストリップの交換

iMac Intel 21.5" EMC 2638の接着ストリップを交換します。

作成者: Sam Goldheart



はじめに

ディスプレイを外すには、スクリーン周辺の接着剤を切り離す必要があります。接着剤が切断した後、ディスプレイを再装着する際に再利用ができません。そのため、新しい接着ストリップに交換しなければなりません。



ツール:

- Isopropyl Alcohol (1)
- マイクロファイバー製クリーニングクロス (1)
- iMacサービスウェッジ (1)
- ピンセット (1)
- スパッジャー (1)
- Painter's Tape (1)



部品:

- iMac Intel 21.5" EMC 2544 接着ストリップ (1)

手順 1 — 接着ストリップ



① iMacのヒンジが外れると、アンバランスな状態になり、作業が難しくなります。修理は画像のようにして作業を進めることができますが、[iMac 専用サービスウェッジ](#)を使うとより早く簡単に作業ができます。

⚠ iMacサービスウェッジを使用しない場合、ディスプレイをインストールしたり、作業を続ける際は特にご注意ください。iMacが予期せず動いてしまい、簡単に外れて落下してしまうことがあります。

手順 2



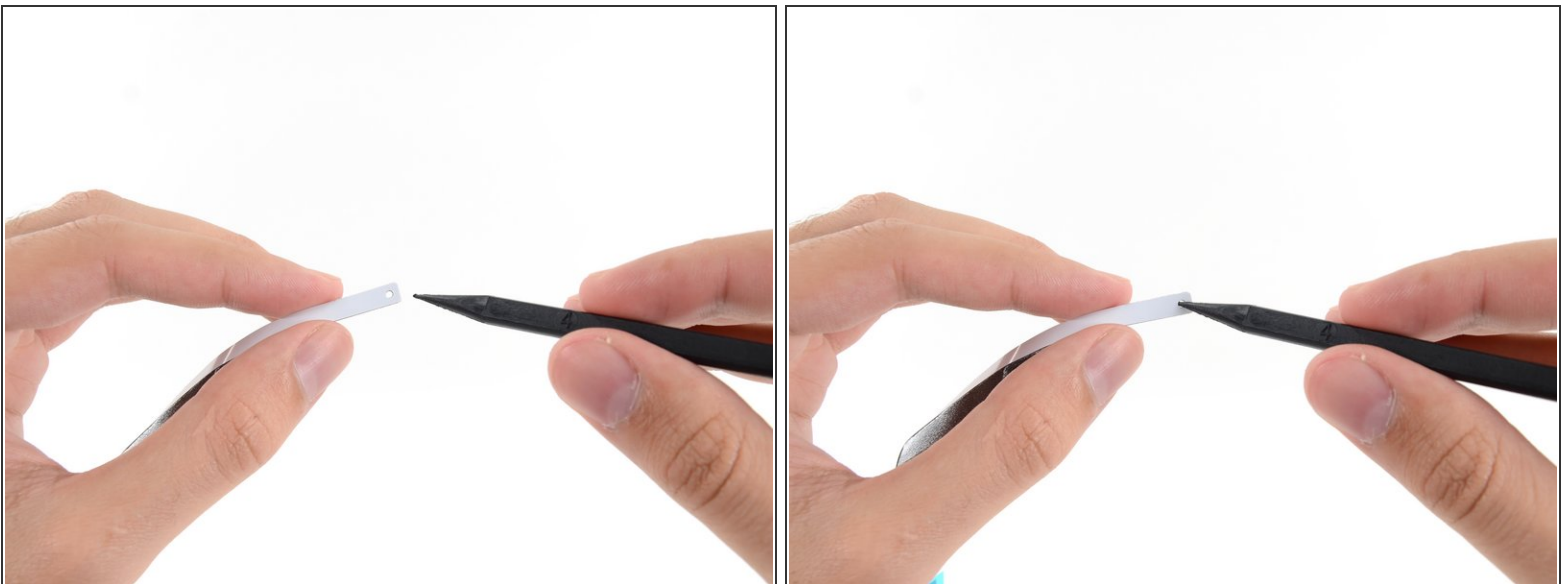
- ⚠ 接着ストリップを準備する前に、リアエンクロージャの周囲に残っている接着剤を全て綺麗に剥がしてください。**
- 現在使用中のディスプレイを再利用する場合は、ディスプレイの裏側から古い接着剤も剥がさなければなりません。
 - 指先やピンセットを使って、古い接着ストリップを剥がします。デバイス下側から剥がし始めて、上部に向けて上向きに引きながら剥がします。
 - 古い接着剤を剥がしたら、90%濃度以上のイソプロピルアルコールをメガネ拭きのようなリントフリーの布に含ませて、接着剤部分エリアを綺麗に拭き取ります。前後に拭かず、同じ方向に拭いてください。
- ⚠ この手順をスキップしないでください。新しい接着ストリップが正しく装着できません。iMacからディスプレイが落下することがあります。**

手順 3



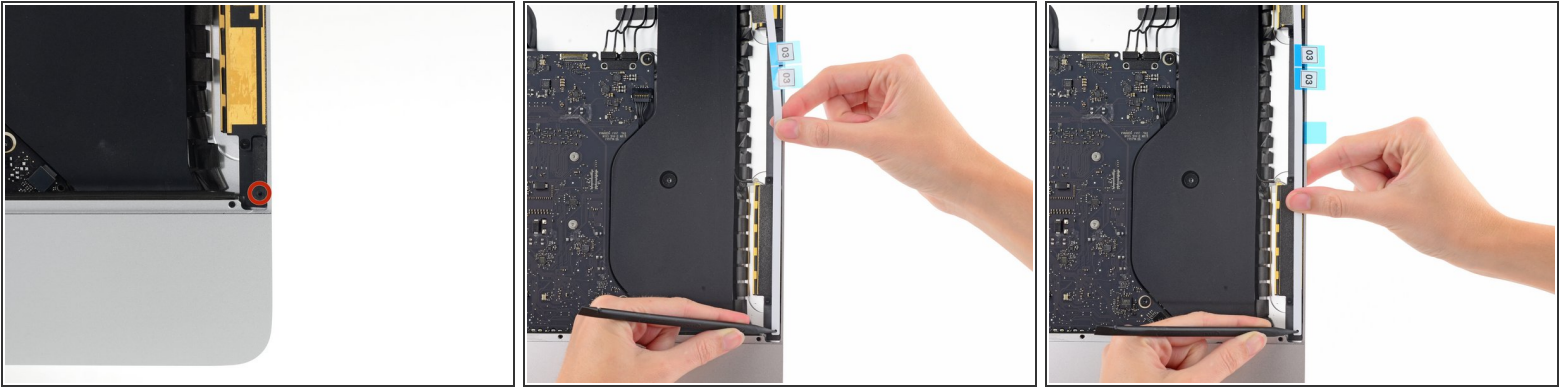
- ストリップのラベルが3(もしくは03)と付番されたものから作業を始めます。このラベルはリアエンクロージャーの右側横に使用します。
- ❗ ステッカーラベルの裏を剥がす前に、iMacのフレームに揃えて、装着位置を確認してください。
- ストリップ裏側のうち、短い方を剥がします。

手順 4



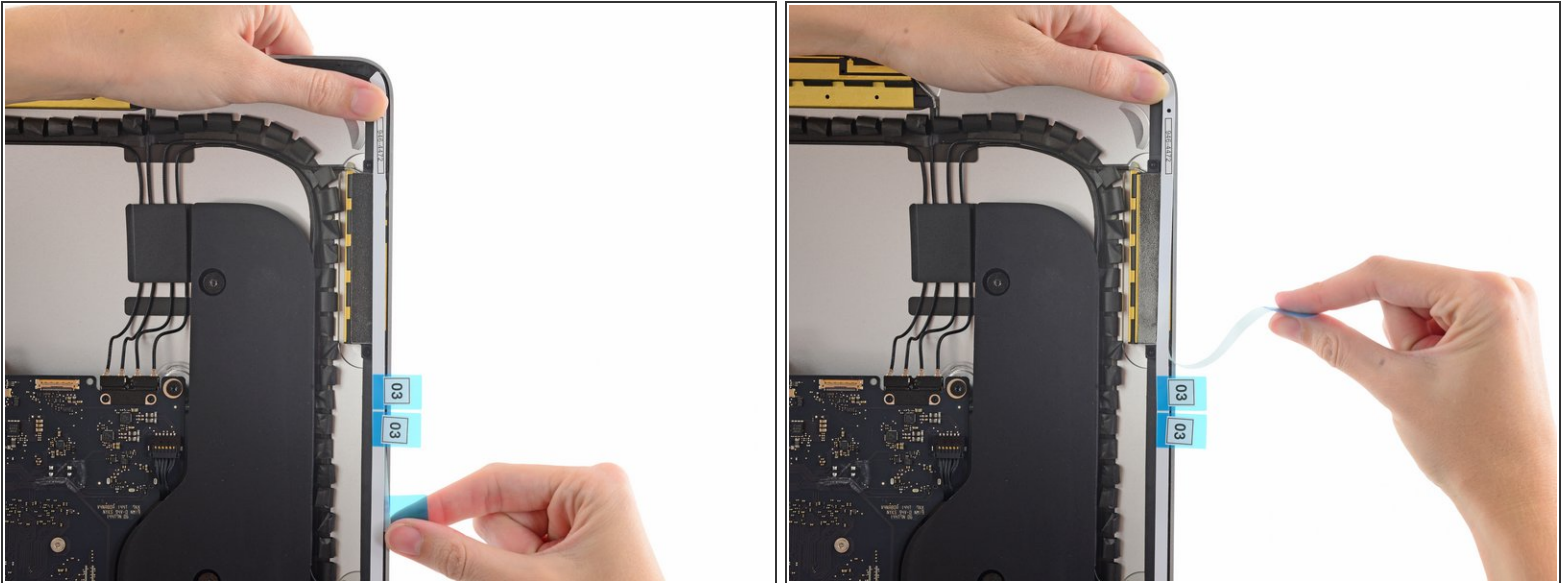
- スパッジャーの先端をストリップ先端に付いている穴に差し込みます。まだストリップ裏の保護フィルムは付いたままです。

手順 5



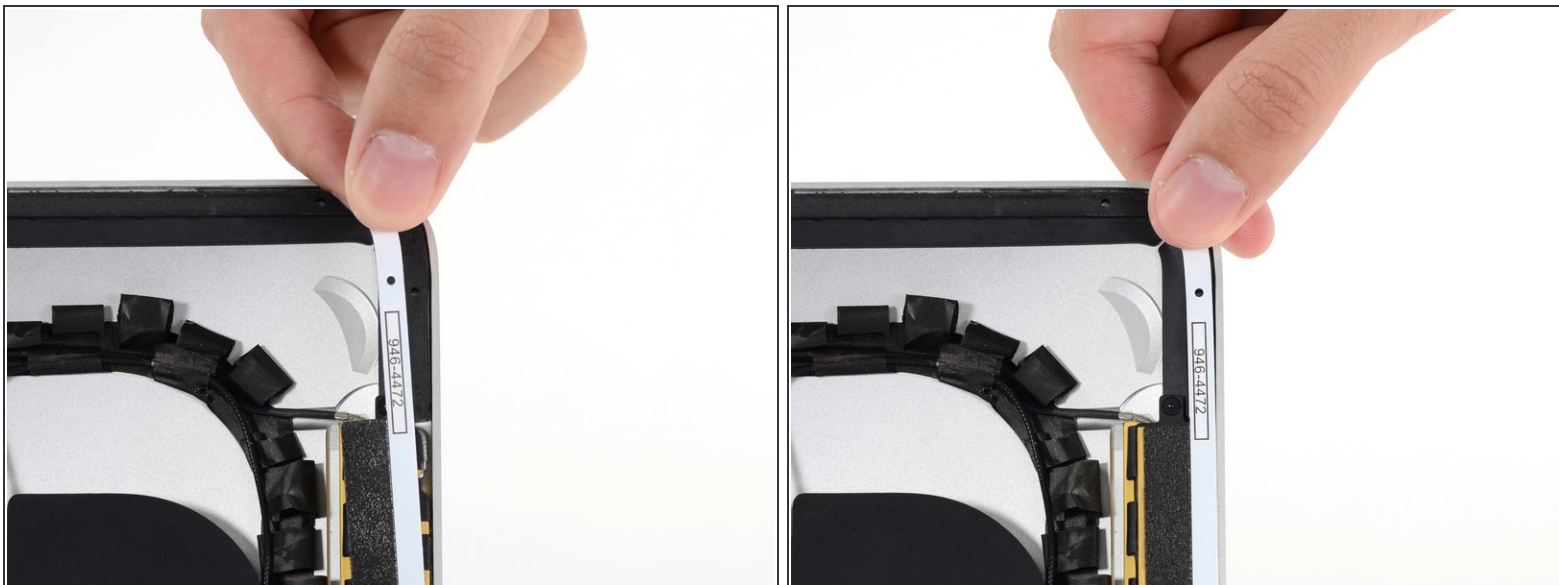
- スパッジャーが接着ストリップ先端の穴に差し込んだまま、iMacのフレームに付いている穴に対応する留め金に押し込みます。
- 穴とスパッジャーを使ってストリップをディスプレイ右端に配置して接着ストリップの装着位置を固定し、ゆっくりとスパッジャーに対してストリップをぴんと張ってフレームに貼り付けます。

手順 6



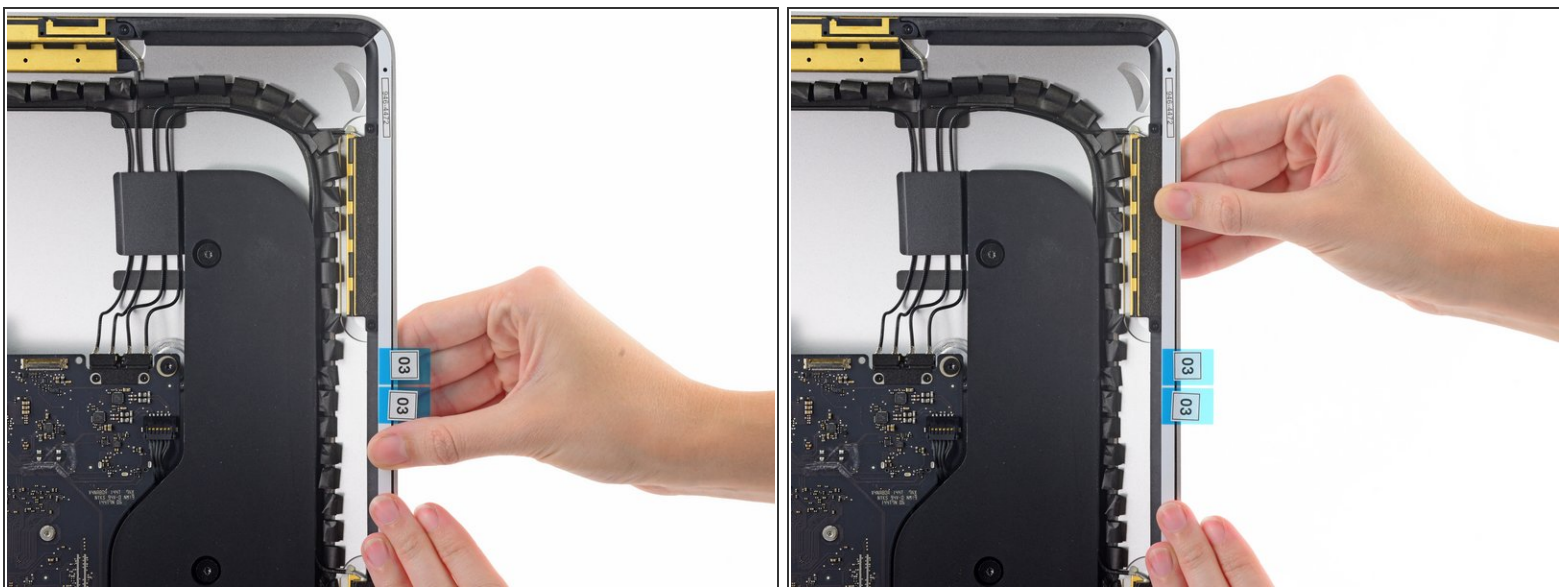
- 接着ストリップの下側半分の位置を揃えたら、ストリップの裏側から長い方のシールを剥がしてください。
- ❗ 下側半分の装着位置が正しく配置できない場合は、一番下のストリップの裏側シールを剥がす前にもう一度再調整して、装着してください。ストリップの上部にスパッジャーを置いて、突っ張るようにしながら装着していきます。

手順 7



- リアエンクロージャの右側端の上半分にストリップを配置して、下側に向けて装着していきます。

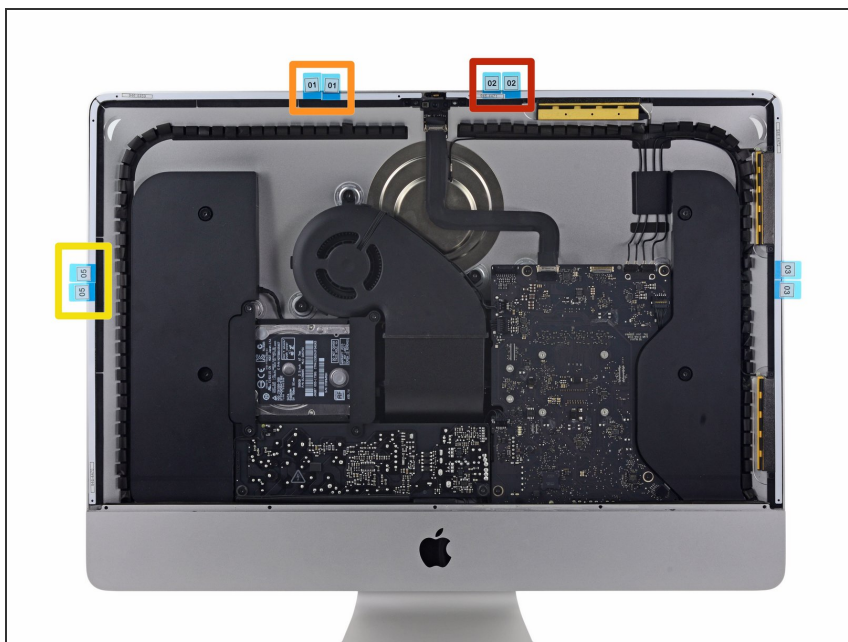
手順 8



- 指先をストリップ3を右側端に沿って滑らせます。フレームの右側に沿って綺麗に、かつ平らに装着できているか確認してください。

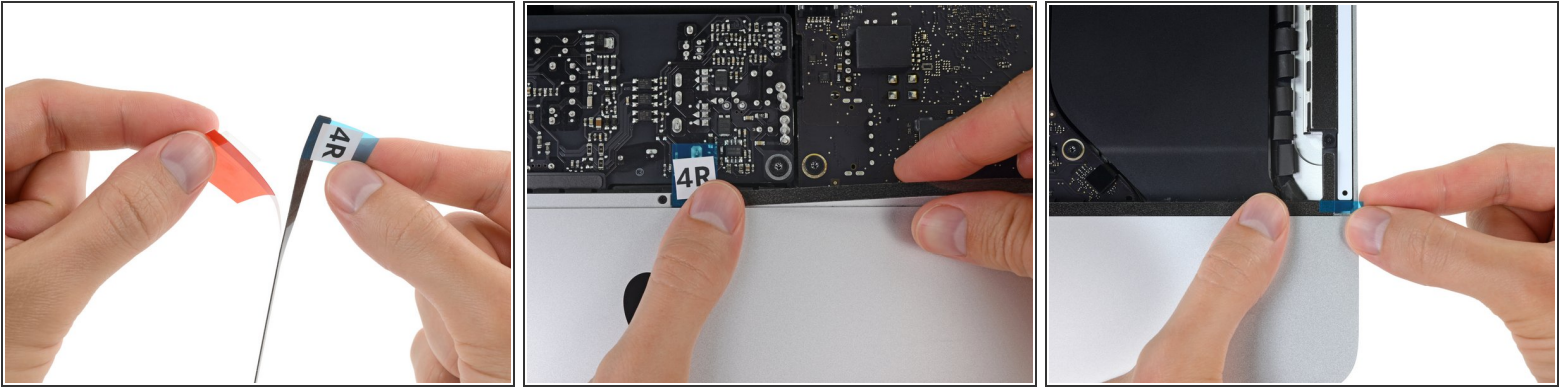
① 正面側の接着ストリップ裏の保護フィルムはまだ剥がさないでください。

手順 9



- iMacの他の周囲にも同じ手順で他の接着ストリップを装着します。
- ストリップ3から反時計周りに作業を進めます。
 - ストリップ2ー上部右
 - ストリップ1ー上部左
 - ストリップ5ー左側サイド

手順 10



- i** 2つの残りのストリップ(4Lと4R)は取り付け用の穴が付いておらず、前の手順に比べると装着作業は難しくなります。これらを貼り付ける前に、まず、iMac上の各装着位置に並べて確認してください。
- 4R接着ストリップ上に付けられた赤色のフィルム製プルタブを掴んで、ストリップ裏の保護フィルムを剥がします。
 - リアエンクロージャの下側端にストリップを揃えて、先端上の中央ネジの右側に向けてストリップを配置します。
 - 接着ストリップの上に沿って指を滑らせて、シワなく、まっすぐ装着されているか押さえながら点検します。

手順 11



- 4L用接着ストリップの装着方法については前の手順を繰り返してください。iMac下側端の左側半分に沿って取り付けます。

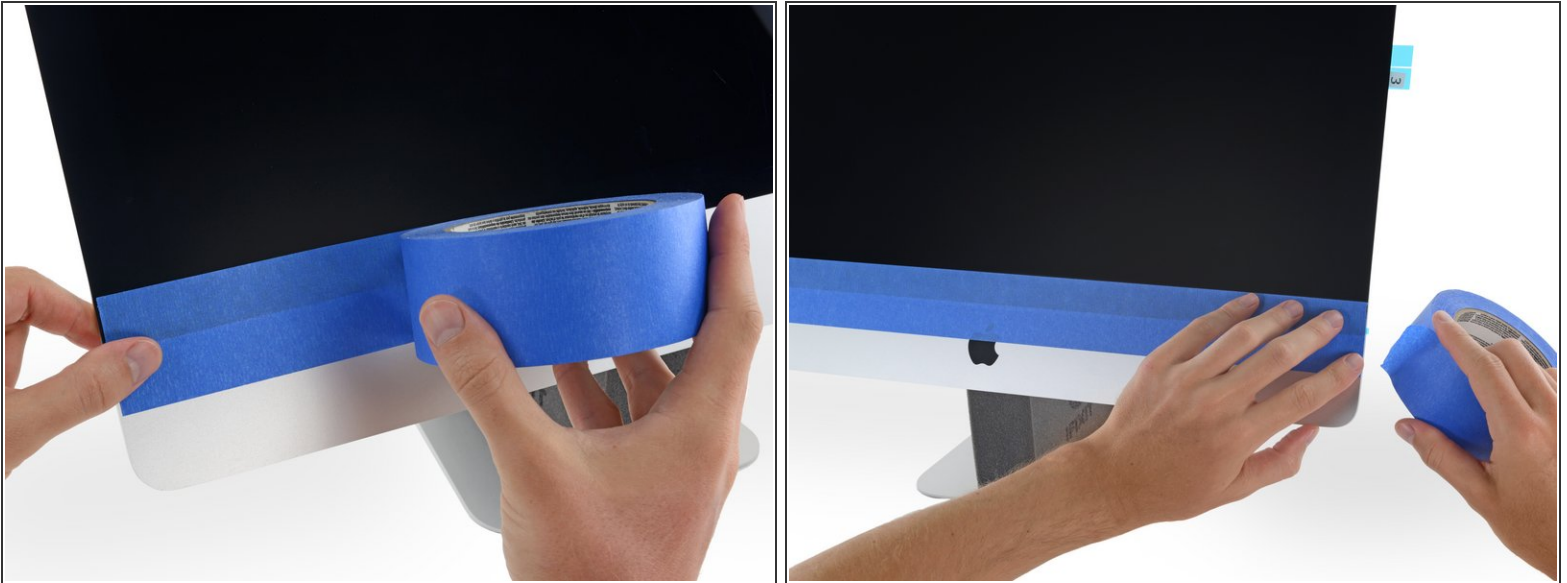
i 全ての接着ストリップを取り付けたら、iMacは2番目の画像のような状態になります。

手順 12



- ゆっくりとディスプレイをiMac上に乗せて、丁寧に位置を揃えます。

手順 13



- マスキングテープを使ってiMacのエンクロージャーとディスプレイ下側端を一時的に固定します。
- ① テープでディスプレイ下側の位置を固定するため、ディスプレイ上部の端を安全に開け閉めできます。これで安全にディスプレイケーブルにアクセスできます。

手順 14



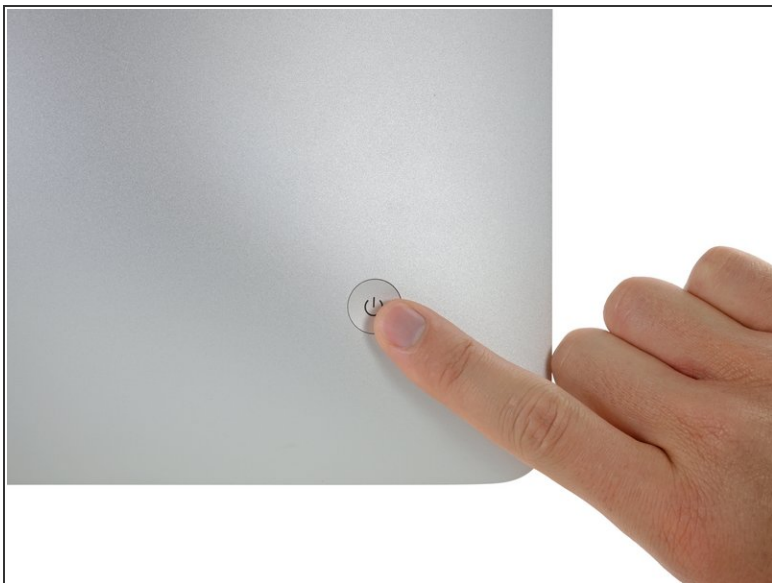
- ❶ この時点で、iMacディスプレイを閉口する前に、正しく稼働するかどうかテストする良い機会です。次の3つの手順では一時的にディスプレイケーブルを接続してiMacを立ち上げて点検してください。点検が終わったら各接着ストリップ裏の保護フィルムを剥がします。
- iMacが正しく稼働かどうか点検が終了して、すでにディスプレイを閉口している場合は、**手順 17**までスキップしてください。
 - ディスプレイのパワーケーブルを基板上のソケットに差し込みます。

手順 15



- ピンセットを使ってディスプレイデータケーブルのコネクタを基板上のソケットに丁寧に差し込みます。
- ❗ ソケットにまっすぐ押し込んでください。奥までしっかりと挿入します。
- ディスプレイデータケーブル上のメタル製固定ブラケットを基板側に向けて下向きに装着します。

手順 16

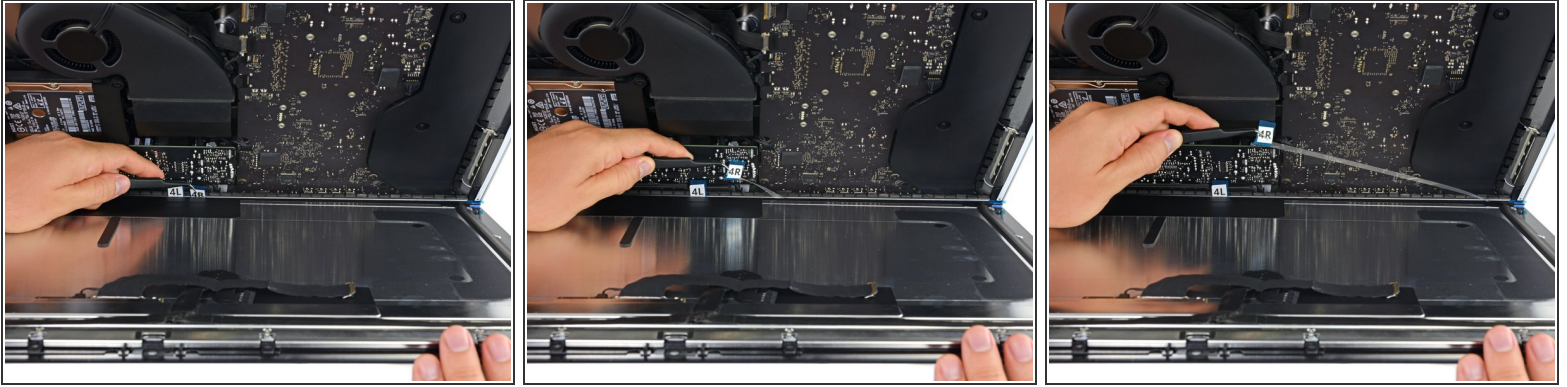


- iMacのリアエンクロージャー上にディスプレイを再装着します。

✦ この時点で、iMacの電源を入れてください。実際にデバイス本体を閉じる前に、修理が上手くいったか確認します。取り出したり接続を外した全てのハードウェアの稼働状況を確認してください。

⚠ 作業が終わったら、iMacをシャットダウンして、電源コードを抜いてください。それから次の作業に移ります。

手順 17



 作業を続ける前に、iMacの電源が切れた状態で、プラグが抜かれた状態であるか再確認してください。

- iMacが正しく機能することが確認できたら、ディスプレイケーブルの接続を外して、ディスプレイを前側にゆっくりと倒します。
- 4R接着ストリップから保護フィルムを剥がし、ディスプレイ下側の端から真上に向けてタブを引き上げます。

手順 18



- 4Lの接着ストリップについても同じ手順を繰り返します。

手順 19



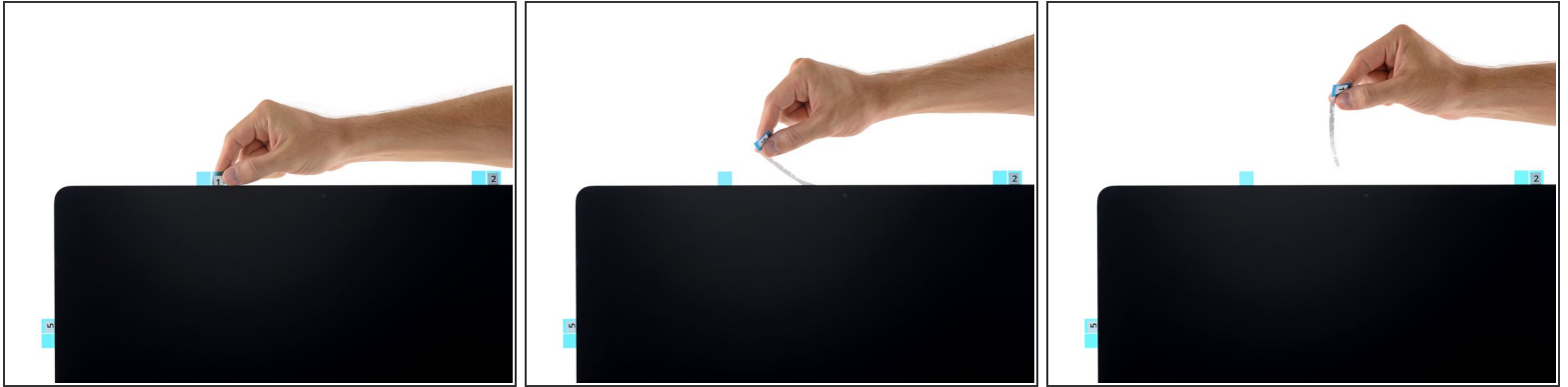
- ディスプレイの電源とデータケーブルを最後に接続します。
- ☑ ディスプレイデータケーブル上に付いているメタル製固定ブラケットがきちんと装着しているか確認してください。

手順 20



- ☑ Webカメラの全面ガラスに汚れやホコリなどが付着していないか直接点検してください。必要に応じてディスプレイを装着する前に、マイクロファイバーの布で拭きます。
- 次の手順で、接着ライナーを剥がす際には片手でディスプレイを固定してしてください。もしくはiMacの筐体に軽く立てかけてください。

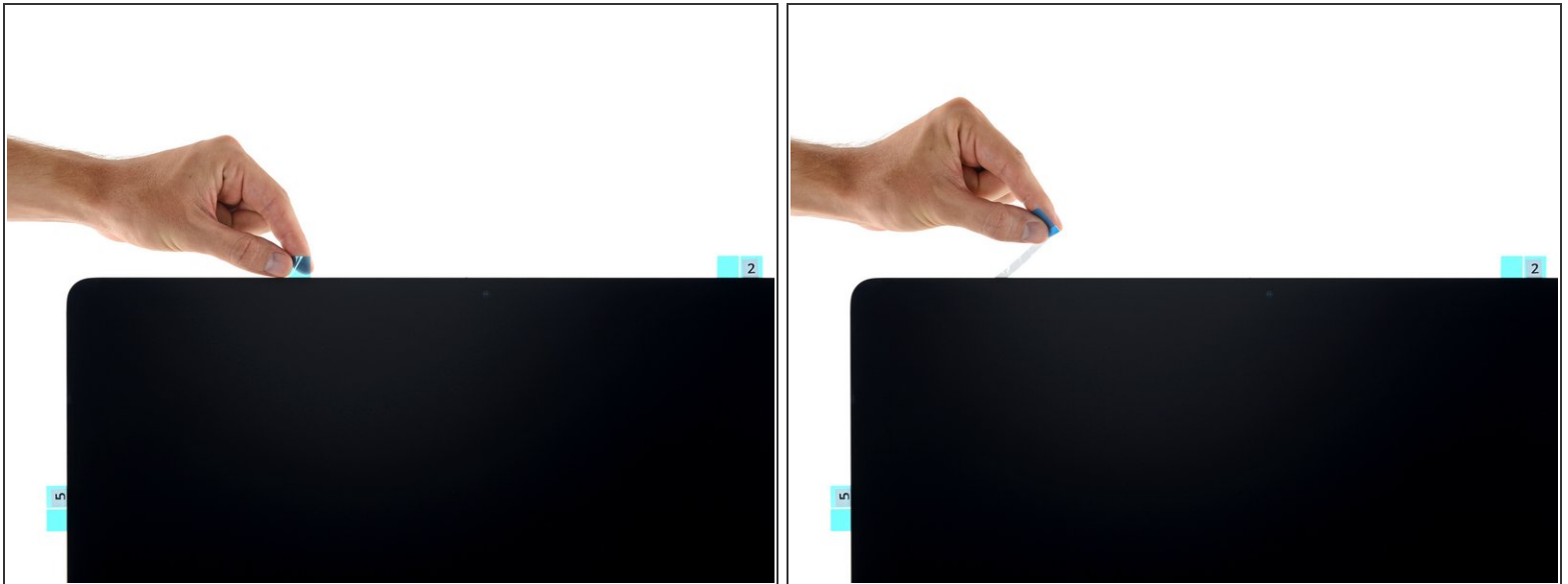
手順 21



- ストリップ1からタブをまっすぐ引いて保護フィルムを剥がします。

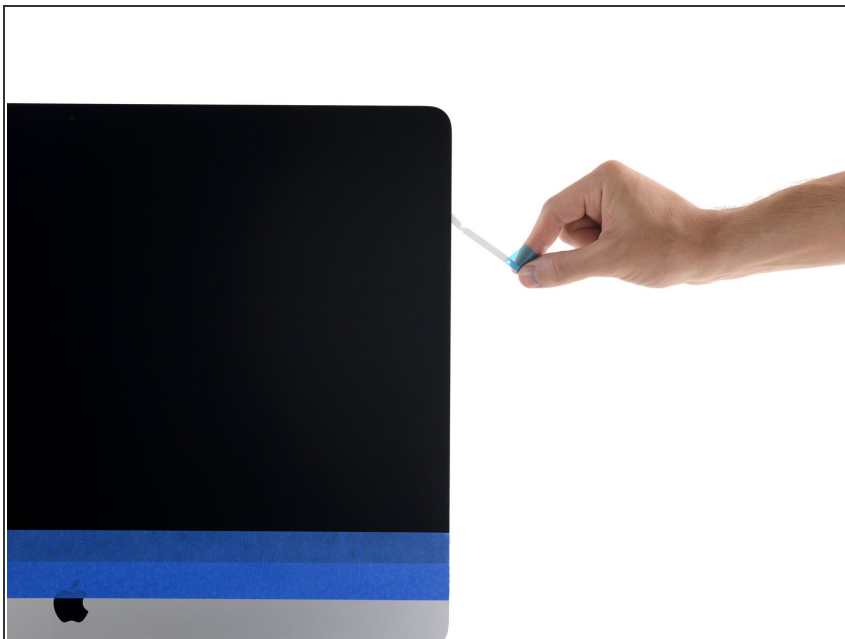
⚠ 強く引っ張るとフィルム/ライナーが破損することがあります。 慎重に引っ張り、ディスプレイに圧力がかかっておらず、接着ストリップがディスプレイの間に挟まっていないか確認してください。

手順 22



- 同様にストリップ1とペア担っているストリップから保護フィルムを剥がします。

手順 23



- 前の2つの手順を繰り返して、残りの接着ストリップのペア(ラベル番号2、3と5)から保護フィルムを剥がします。

手順 24



- リアエンクロージャーとディスプレイを固定しているマスキングテープを剥がします。
- しっかりと固定するには、身長にiMacの背面を傾けて (画面が真上を向くようにして)、慎重にしっかりと強く、ディスプレイの四端すべてを押し込みます。